

春日部市立大増中学校 第 2 年 道徳科 シラバス

内 容

| 月 | 番号 | 学習内容 | ねらい |
|------|----|------------------------|----------------|
| 1 学期 | 1 | 鳥のように空を飛びたい 高梨沙羅 | たゆまぬ努力 |
| | 2 | 旗 | 人を思いやる心 |
| | 3 | ごみ収集場所をどこに | 法やルールはなぜ必要 |
| | 4 | ソムチャイ君の笑顔 | 差別や偏見のない公平な心 |
| | 5 | コスモス R 計画 | 自然環境の大切さ |
| | 6 | 美しい母の顔 | 深い愛情で結ばれている家族 |
| | 7 | サキとタク | 幸せを願う友情 |
| | 8 | ヨコスカネイビーパーカー | 社会の発展を願う心 |
| | 9 | 蹴り続けたボール | 互いに理解し、謙虚に学ぶ |
| | 10 | ジャッジとチャレンジ | 自分らしく生きる |
| | 11 | 三度目の号泣 | 集団の中での役割 |
| | 12 | そこにいるだけでいい | 生まれることの意味 |
| 2 学期 | 13 | 父との約束 | 責任ある自律した生き方 |
| | 14 | 初めてのアルバイト | 勤労の意義 |
| | 15 | 尾高惇忠が目指した富岡製糸場 | 強い意志 |
| | 16 | キャッチボール | 公德心に支えられた社会 |
| | 17 | 星置きの滝 | 友情の尊さ |
| | 18 | ブラック・ジャック ふたりの黒い医者 | 生命の尊厳 |
| | 19 | ヒト・iPS 細胞を求めて 山中伸弥 | 真理への挑戦 |
| | 20 | つい言いすぎて | 相手の立場を考えて |
| | 21 | 危険地帯から実りの土地へ | 世界の中の日本人としての自覚 |
| | 22 | リンゴが教えてくれたこと | 自然の中で共に生きる |
| | 23 | 未来から来たおじいさん | 住みよい社会の実現 |
| | 24 | 足袋の季節 | 人間として気高く生きる |
| | 25 | ものづくり | 創造する心 |
| | 26 | 未来に響け“復興輪太鼓” | 愛校心をもって |
| | 27 | 厳かなるもの | 自然の中で生かされている人間 |
| 3 学期 | 28 | 黒蜘蛛の元次 | 自律した生活のよさ |
| | 29 | 償い | 人間としての誠意と誇り |
| | 30 | 金閣再建 黄金天井に挑む | 日本が誇る伝統や文化の継承 |
| | 31 | お通夜のこと | 心と形が伴った礼儀 |
| | 32 | 絶やしてはならない 緒方洪庵 | かけがえのない自他の生命 |
| | 33 | 五色桜 | 郷土に尽くす |
| | 34 | 私は大丈夫 ～そんな気持ちはないですか | 安全な生活 |
| | 35 | 帰郷 | 温かい人間愛 |

評価

<評価の観点>

①「主体的な学び」の視点

- ・学習ノートやアンケートなどで見取られる生徒の道德価値の理解状況と変容。
- ・自らの振り返りと、自分自身の変容の確認。
- ・よりよく生きようとする意欲や希望を持つこと。

②「対話的な学び」の視点

- ・生徒同士、教師等との対話、先哲の考え方を通じての、多面的・多角的な思考。
- ・価値理解、人間理解、他者理解の深まり。
- ・自分と異なる意見と向き合い、視点を変えて考えられる姿勢。

③「深い学び」の視点

- ・何を考え、何に気づいたかの見取り。
- ・多面的、多角的な考えにおいて、それらの底にある共通点の押さえ。
- ・生徒が自分なりの納得解を得ること。

【評価の方法】

- ・教師の授業中の観察や事後の分析
- ・ワークシートの観察分析
- ・生徒による自己評価

教材・テスト・学習の方法

<使用教材・必要な道具等>

- ・教科書
- ・ワークシート
- ・ファイル等（左記は学校で用意します）
- ・筆記用具

<テスト提出物>

| テスト予定 | 提出物 |
|-------------|--------------------------|
| ・テストは行いません。 | ・授業時のワークシート、および担当者からの課題。 |

<学習の進め方>

